



大久保あきら後援会事務所

〒869-1108 菊池郡菊陽町光の森6丁目19-5(有限会社大輝不動産内) TEL096-233-1237

令和8年 第1回定例議会報告

2月26日から3月13日の16日間の会期で令和8年第1回菊陽町議会定例会が開催されました。

3月の定例議会は主に翌年度の予算審議が行われます。令和8年度の予算については、すでに町広報等でもお知らせされていますので、この報告誌では町長の施政方針の主なものや、私がおこなった一般質問などについてご紹介します。

●施政方針

3月の定例議会では、町長が町政運営に対する基本的な考え方と主な施策についての説明があります。その中の主なものをご紹介します。

- ・本町を取り巻く社会経済環境が大きく変化する中、本町に建設中のJASM第2工場において、国内初となる回路線幅3ナノの先端半導体を生産する計画が進められることは大変喜ばしい。町としては熊本県と連携して、第2工場建設が円滑に進むよう支援していく。
- ・高齢者支援については、町の重点施策の一つとして位置づけ、充実に取り組んでいく。特に力を注ぐのは「介護保険住宅改修助成事業」の大幅な拡充。
- ・県営野球場について、県の移転先候補地の決定に向け、専門的な知見を持つ事業者の支援を受けながら、本町だからこそできる魅力ある提案の作成をおこない、本町への野球場の誘致が実現できるよう全力で取り組んでいく。
- ・効果的な土地利用の実現には、将来を見据えたコンパクトな都市づくりと、公共交通の充実が不可欠。具体的な位置づけのため、本年9月を目途に「立地適正化計画」を策定する。
- ・町の最重要課題のひとつである交通渋滞対策については、引き続き、国をはじめ県及び近隣自治体と連携し、渋滞緩和に向けた取り組みを積極的に進めていく。
- ・農業の振興については、守るべき農地はしっかりと守り、農地の集積・集約化を推進し、農業者の経営の向上・安定化の実現と農業後継者や新規就農者など、次世代を担う農業者の育成・確保を図る。

●一般質問をおこないました

令和8年第1回定例議会において一般質問をおこないました。質問項目は、選挙運営体制の現状と課題について、JASM第2工場計画変更に伴う本町への影響について、熊本セミコン特定公共下水道事業の処理方式と地下水保全について、太陽光発電施設の設置に関する将来対応について、地域振興券の制度設計についての5項目を町へ質しました。次ページに詳細を記載しています。



大久保あきらの一般質問



1. 選挙運営体制の現状と課題について

Q：期日前投票の増加の中で、本人確認は適切に行われているのか。

A：本人確認は、住所・氏名・生年月日を自書し選挙人名簿と照合する方法で行われているが、現行制度では身分証の提示が義務ではないため、なりすましや二重投票を完全に防ぐことは難しい。

Q：本人確認の強化はできないのか。

A：マイナンバーカードの活用などの方法は考えられるものの、身分証提示の義務化は公職選挙法上難しく、確認を強化しすぎると投票機会の確保とのバランスも課題となる。

2. JASM第2工場計画変更に伴う本町への影響について

Q：JASM第2工場の計画変更について町はどのように把握しているのか。

A：企業からは国と協議中であり、計画内容は見直しの可能性もあるとの説明を受けている段階で、具体的な変更内容は示されていない。

Q：仮に地下水取水量が増えた場合の対策は。

A：熊本県の地下水保全条例に基づき、増加分に見合った地下水涵養を行う必要がある。既に水田湛水や営農事業等により涵養が行われており、さらに浸透型調整池の整備や竜門ダムの未利用水の活用などにより地下水保全を図る。

3. 熊本セミコン特定公共下水道事業の処理方式と地下水保全について

Q：半導体工場排水の処理方式は安全なのか。

A：処理方式については県が実証実験を行い、その結果を踏まえて施設設計や運転管理に反映していく方針で、現時点では検討段階である。

Q：有機フッ素化合物（PFAS）などへの対応は。

A：現時点では法規制の対象外。低減効果を確認する実証実験を行い、処理能力の検証を進める予定。

Q：放流管の漏えいリスクへの対策は。

A：耐震設計基準を満たした構造とし、供用開始後は県が主体となり定期点検を実施する予定。

4. 太陽光発電施設の設置に関する将来対応について

Q：環境や防災への影響はないか。

A：多くが平坦地に設置されており、土砂災害や地下水涵養への影響は現時点では大きくない。

Q：町独自の規制や条例は必要ではないか。

A：現在のところ町独自の基準や事前協議制度を設ける予定はない。将来的に設置が増加し課題が生じた場合は検討する。

5. 地域振興券の制度設計について

Q：地域振興券は地域経済活性化につながるのか。

A：今回の事業は物価高騰対策として町民の生活支援を主目的としており、地元中小事業者への経済波及効果について具体的な目標は設定していない。

Q：小規模店舗への支援を強化する制度について検討しないのか。

A：今回の事業では使いやすさを重視し小規模店舗限定枠は設けていない。今後同様の事業を実施する際には、効果検証の結果や財源の性格を踏まえ検討する。



↑
一般質問の動画をご覧ください。

台湾視察研修

2月2日から5日まで、議会議員の一部で台湾新竹県宝山郷を視察訪問しました。

菊陽町は、TSMCの進出を契機として令和5年7月に宝山郷と友好交流協定を締結しています。宝山郷もTSMC関連拠点を有する自治体であり、半導体産業の集積によって急速に発展している地域です。

今回の視察では、宝山郷役場を訪問し、郷長（こちらでの町長）自ら行政運営や地域課題について説明を受けました。半導体産業の立地により、人口増加やインフラ需要の拡大、水資源管理など、自治体としての対応が求められている点は、現在の菊陽町とも重なる部分が多くありました。

また、陽明交通大学では、大学・企業・行政が連携して半導体産業を支える人材育成や研究開発を進めている取り組みを学びました。

さらに、工場誘致開発地や貯水池を視察し、産業立地と水資源確保を一体で考える政策の重要性を実感しました。半導体産業は大量の水を必要とするため、水インフラの整備は地域経営の根幹でもあります。

菊陽町もTSMC進出により大きな転換期を迎えています。今回の視察で得た知見を、地下水保全や持続可能なまちづくり、産業と生活環境の調和といった課題への政策提言に活かしていきます。

今後も友好交流を大切にしながら、国際的な視野を持って町政に取り組んでいきます。



大久保あきらの主な動き 2026年2月～4月

- 2月9日 菊陽町企業・事業者交流会へ参加 ※①
- 2月12日 菊陽南小学校開校150周年記念式典へ出席
- 2月19日 議会運営委員会
- 2月21日 公民館大会へ出席 ※②
参政党政治塾
- 2月26日～3月13日 菊陽町議会 令和8年第1回定例会
- 2月28日 参政党熊本第3支部総会
菊陽町体育協会役員研修会へ参加
参政党タウンミーティングへ参加
- 3月1日 参政党 党大会へ出席
- 3月8日 菊陽町都市計画審議会へ出席
- 3月18日 ふれあいの森桜祭りへ出席
- 3月21日 武蔵ヶ丘小学校 卒業証書授与式へ出席
- 3月23日 株式会社新菱 参政党九州議員団による視察へ参加 ※③
- 3月27日 高井ちとせ 熊本県議会議員 県政懇談会へ参加
町政活動報告会を開催
- 3月29日 一陽会総会
- 3月31日 肥山みお 水俣市議会議員 情報共有会へ参加
- 4月4日 武雄市議会議員選挙 朝長いさむ候補 出陣式へ出席
- 4月5日 夢街光の森会 防犯パトロールへ参加
- 4月7日 武蔵ヶ丘小学校入学式・武蔵ヶ丘中入学式へ出席
- 4月9日 参政党議員団勉強会
- 4月27日 参政党議員団靖国神社参拝 ※④

①



②



③



④



大久保あきら後援会会員を募集しています

QRコードからご登録いただけます。ぜひご登録をお願いいたします。➔



町政活動報告会・意見交換会を開催します



- 日時／6月21日(日)18:00～
- 受付／17:30～
- 場所／光の森町民センターキャロツピア会議室
- どなたでも参加できます

◆3月29日(日)に町政活動報告会・意見交換会を開催しました

3月29日(日)に、光の森町民センターキャロツピア会議室にて、町政活動報告会・意見交換会を開催しました。

3月定例会の議会報告については、当誌にも掲載しております一般質問の内容についてなど、また直近の議員活動も詳しく報告をさせていただきました。

報告会では、この報告誌では書ききれない内容についてもお話をさせていただいております。

定例議会毎に報告会を開催しております。ぜひおこしく下さい。



※私たちの暮らしと政治は密接につながっています。政治に興味関心がない方もぜひお越しいただければと思っています。

大久保あきら プロフィール

- 昭和50年(1975年)7月2日生まれ
- 平成6年 熊本工業高等学校 情報システム科卒業
- 平成27年4月 菊陽町議会議員に初当選
- 令和5年4月 菊陽町議会議員 3期目当選
- 菊陽町議会 総務住民生活常任委員会 委員長・議会運営委員会 委員
- 有限会社大輝不動産 代表取締役(平成16年設立)
- 所属団体 ・参政党
・NPO法人 住宅債務者支援センター
・菊陽町商工会 会員 理事長
・菊陽町野球協会 会長
・日創研 熊本経営研究会 会員
・熊工会 代議員
・夢街光の森会 会員



★お気軽にお立ち寄りください。

大久保あきら
オフィシャルサイト



大久保あきらの活動の一環として、「日々、真剣勝負」を発行させていただいております。皆様へ議会のことを少しでも発信できるように頑張っており、取り組んで参りたいと思います。どうぞ、宜しく願い申し上げます。皆様のご意見やご要望も頂ければ幸いです。

■ご意見・ご要望は後援会事務所、電話またはE-mail・LINEで
〒869-1108 菊池郡菊陽町光の森6丁目19-5 (有限会社大輝不動産内)

大久保あきら
LINEアカウント



▶TEL 096-233-1237 ▶E-mail info@ohkubo-akira.com